



NO  
CONTROL

番外編

似鳥くん  
妄想ノート





叙事詩である。

という。  
 ◎武器ナギ・ナタ／日本古来から伝わる武器。操り戦うその姿は舞にも似て、そのリーチに入ることには絶対に不可能なのだという。  
 ◎虚無キョム／力の付与を手おれ、自分より強い者には常に許さず。  
 ◎無敵のキョム／BODで理論上は∞。ex／世の中の運命を無敵に對する怒りを燃え立たせさせることで、敵の頭を奪う二つにす。  
 ◎不思議なNO／その頭は必ず壊れ、その身体は必ず壊れる。無敵のように買っ二つにされてしまふのだ、敵の頭を奪う二つにす。

# NO CONTROL II

## 世界の終わり編

### Plot

※本項には世相に合致した表現を追求した結果、本編から漏れてしまった作品の前半部のプロットを記載した。  
唯皇ルシフェルと切裂閼使（スラッシャー・ワン）の同人作品という枠を超えた世界観の広がりを目指して欲しい

○あにのあな屋上にて、時間帯は昼

唯皇ルシフェルが植物が覆ったあにのあなから世界を見下しつぶやく。

「世界が、大繁殖（グリーン・デイ）に包まれている」「まさか……」「奴が、目覚めたのか？」

足元に咲くチューリップの花。それを見て咳く。

「一輪の花は、こんなに美しいのに」「世界は……」

○唯皇ルシフェル居城・夜

植物に覆われた居城。

切裂閼使（スラッシャー・ワン）ノーコが夕食（カレー）の準備をしている。

「おかえりなさいごしゅじんさま」「カレー、たべる？」「……………」

唯皇ルシフェルは浮かぬ顔。

「どうしたの？」

「かおいろ、わるい」

大繁殖（グリーン・デイ）が始まっている。奴が……目覚めた？

え？ あの13世紀のひとり？ スヴァステイカさくじゅうをなめたあのみどりのつかいが、とうとうこのまちにも！？」

ああ。オレたちの守る聖杯（アムリタ）……もしこれがやつらに渡れば4次元への扉が開き、21世紀に蘇ったオレたちの因果が根本から覆されてしまう

でも、私たちがアムリタをつかえば、イートンズのとびらがさようしてあらたなせかいをつくれる――

こんな世界でも、一度咲いた花は花だ。オレたちのわがままで、枯らしたくない……

ルシフェルさま……

「ううっ！」

どうした、切裂閼使（スラッシャー・ワン）！？」

「むねがあつい……」

なんだって！？ しまった！ このカレースパイス！ 緑化天使（グリーンアース）が蒔いた淫欲の種……！ 助けるには……オレの精液を与えるしか！――

ルシフェルさま……なすけて……

ああ、こうなったら――  
そして、ラブシーンへ。

○大繁殖（グリーン・デイ）

……二酸化炭素濃度の増加により地球全体の温度が上昇、活性化した植物で地球が覆われる現象。

○聖杯（アムリタ）

……世界の因果律を根本から支える杯。これが奪われると現実世界と可能世界との境界が歪む。

○イートンズの屋

……現在のノーコの住む現実世界と平行世界とを結ぶ四次元扉。

○緑化天使（グリーンアース）

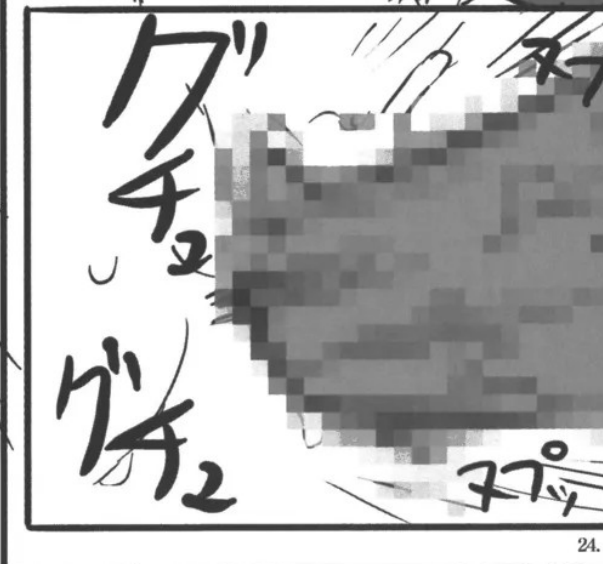
……植物を操る13聖使のひとり。2万年前ノーコに受けた瀕死の傷を、乾燥状態となり砂漠で癒した。



A black and white manga-style illustration. The central figure is a character with short, spiky hair, wearing a dark, ruffled collar. Their face is partially obscured by a large, pixelated red mark, likely representing blood. The character's eyes are wide and staring, and their mouth is open in a scream or shout. Their hands are raised near their face, with fingers splayed. The background is filled with dynamic, swirling lines and various sound effects in Japanese, such as 'あー' (Aa), 'うわ' (Uwa), 'ぐわ' (Gwa), and 'ぐわ' (Gwa). The overall style is expressive and dramatic, typical of manga art.



このページの2コマ目、まあ普通の人なら気にしないと思うんだけど、ノーコの位置が前のコマと逆転してるんだよね。次のコマも左右逆だから、ちょっと混乱する印象を与えると思うんだけど、これはノーコの意識を表してる。眼帯で表情を見せないのも意図された演出ってわけ。……いや、別に右向きの顔が難しかったからとかじゃなくてな。





いわゆるどんでん返してヤツ。アレだけ濃厚なシーンがあった後だから、もうこれでオシマイかな……と思ったところに突如やってくる第二ラウンド。 起承転結のあとに更に大きなケツで——あ、結で尻？（笑） オレ上手いこと言っちゃった？（大笑） 全然狙ってないから！（爆笑） ちなみに、クドすぎないよう原稿は狙ってアッサリ目ね。



[illegible]

だから、別に時間が足りなくて真っ白になったワケじゃないって！ これはノーコの心理的表現だし！ ルシフェルの精液で、彼女の心も体も真っ白になっているところを表現してるわけ！ ったく、これだからゆとりは……空気線よ。重要なのはこのエンドレスにふたりの関係が続く予感があるストーリーの良さで、エロとかどうでもいいんだよ！



# ■イシュタムの導き



## ■由来

イシュタム(Ixtab)/マヤ神話/"自殺"を司る女神  
/死者の魂を楽園に導く

## ■特徴

あらゆるものを切り裂くことが  
できる刃"伸びるウロボロス機能"  
を付与されているため、いくらでも  
その刃を伸ばすことができる。

また、その継ぎ目はハビのような  
柔軟性を持ち、まるで鞭のように  
曲げられる。

## ■絶対値

絶対武器として強度は  
限りなく弱(3000ext)が、  
同時に複数個使うことができ(x3で9000ext)、  
更に両手でその力が二乗される事により、81000extという  
墮皇ルシフェルにも匹敵する能力を発揮する!

## ■特徴

あらゆるものを縛り付けることができる鎖。一見普通の鎖のようにも見えるが、近づく  
とそれが無数のアラウホールによって構成されていることがわかるだろう。

物理を超えた存在であるため、どんな力を持っていてもその車体から逃れることは  
できない!

## ■絶対値

extは  $\infty$ 。

事象の地平線に近づいたその鎖の力はまさにインフィニティ!

## ■必殺技 / "デッド・ノー・アンジェラス"

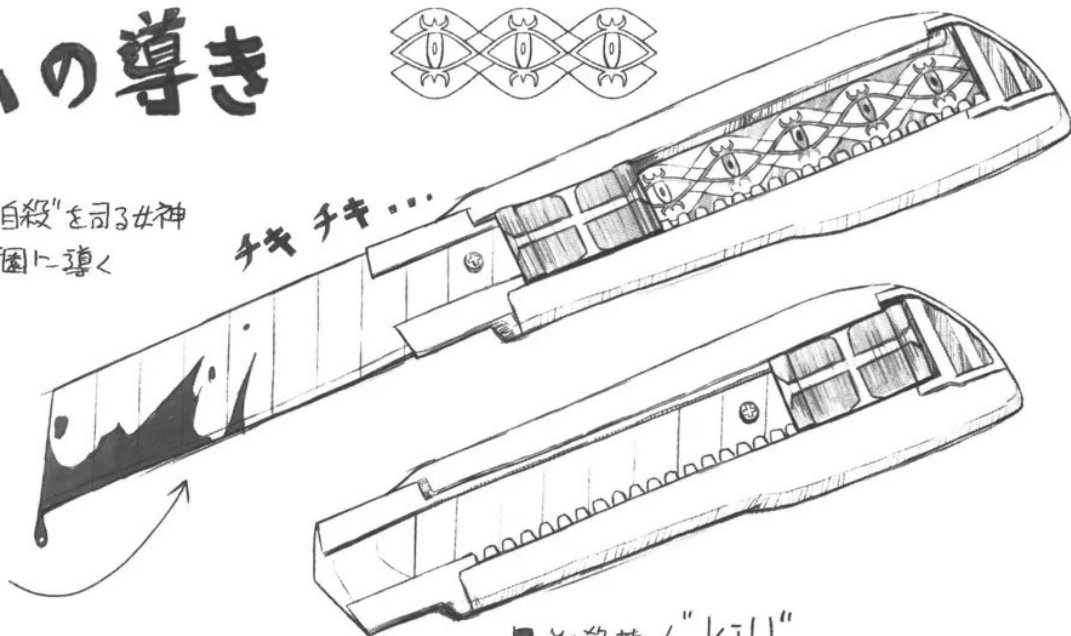
1-2の「イシュタムの導き」と共に合わせたときに発生する必殺技。  
DEAD NO ANGELUS (神の慈悲をまみに死ぬ)。

繋ぐ鎖と断つ刃、ふたつの矛盾存在が二重螺旋となって  
合わせたとき、その力はextでは計測不可能なものとなる!

## ■由来

Schwarzschild Chain  
/ 物理用語 / 重力半径

チキ チキ...



## ■必殺技 / "kill"

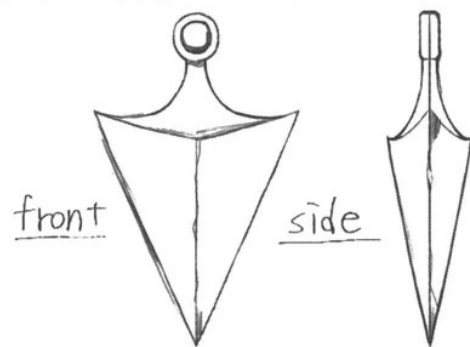
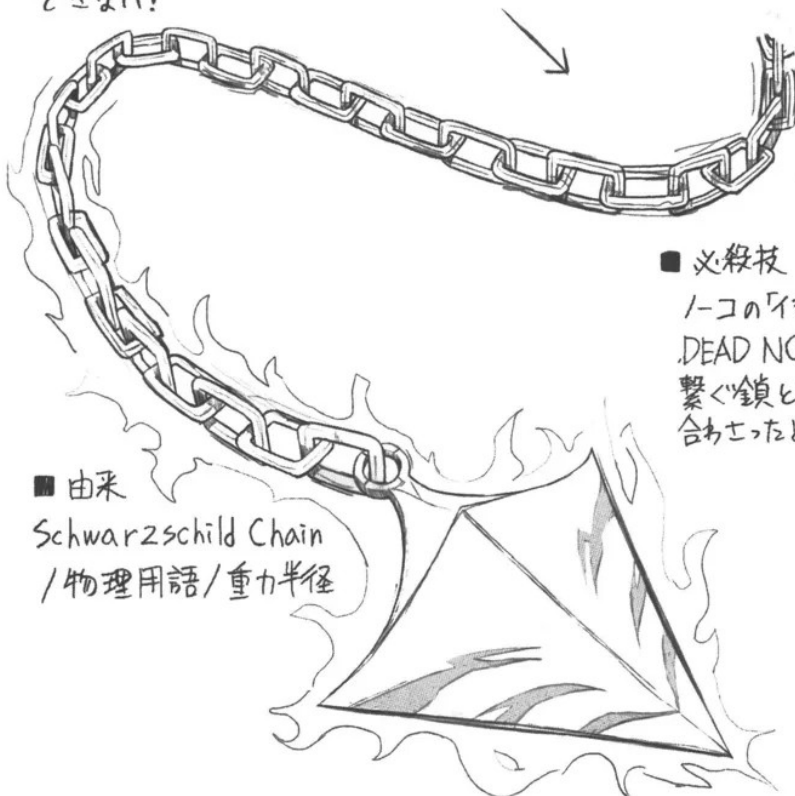
女神イシュタムの力を借りることにより

イシュタムの導きが漸進化。

形而上学的存在となり、非物理的な  
存在さえも切り裂くことができる。

唯一それを受け止められるのが

墮皇ルシフェルの"シュヴァルツシルト・チェイン"である!



# ■シュヴァルツシルト・チェイン

# No CONTROL 11

## Follower comment

早いもので、ノーコンちゃんの  
同人誌も1冊目ですね!!  
思い返せば、僕が初めて  
組んだプログラムは、  
ノーコンちゃんの人口無態でした。  
当時はまだ小学生(笑)  
今僕が毎日のジョブコートで  
プログラムとして働けるのも  
ノーコンちゃんにほめられた  
おかげです!! (核爆)

2010/11/30 大ノヲ

P.S 僕がプログラムを  
組んでいるスマカDSも  
ヨロシク!

たぶんこの本が世の中に  
出るころには発売  
されているはず……

[修羅場BGM]

立ち止まれ、宮本武!



### NO CONTROL

2004年発行  
コミックマート冬初出  
24ページ 価格 500円

※現在は取り扱いしておりません。



### NO CONTROL10

2010年発行  
コミックマート夏初出  
24ページ 価格 500円

※現在は取り扱いしておりません。



### NO CONTROL11

2010年発行  
コミックマート冬初出  
32ページ 価格 1,000円

※年内完売予定



### NO CONTROL12

近日制作予定  
56ページ 予価 1000円

※予定は未定です。

☆この冊子はPCゲーム「アザナエル」に登場する主人公・似鳥戴斗による架空の同人誌「NO CONTROL」を模して作成された、いわばネタグッズです。  
実際の「NO CONTROL」はここまでではひどくない害……似鳥戴斗を皆で応援しよう!

## 奥付

企画:ニトロくん 編集&デザイン:べはら塗装 表紙イラスト:津路参汰 テキスト:下倉パイオ グラフィック:りんごキック/山田外朗/縞うどん/大熊猫介  
発行日:2010年12月29日 発行所:ニトロプラス 発行人:でじたろう 印刷:陽成社



[www.nitroplus.co.jp](http://www.nitroplus.co.jp)

※本書の内容を無断で複製/複写(コピー)することは著作権上、例外を除き禁じられています。



表紙と中で  
絵がぜんぜん  
違っじゃねえか!!

